

平成28年度新規漁業就労者調査

牧野清人

平成28年4月から29年3月までの新規漁業就労者について、県内各漁協の協力を得て調査を行った。調査内容は新規就労者の年齢、性別、業態、正組合員、准組合員の別であった。また、水産庁漁政部から依頼を受けている新規就業数調査（65歳未満を対象）に関連し、漁業就業前の状況や居住地、就業の形態についてもとりまとめた。さらに組合脱退者についても年代、事由について調査を行いとりまとめた。

平成28年度における新規就労者は185名で、183名が男性、2名が女性であった。年代をみると、10代の参入者は4名、20代、30代が共に43名、40代が46名、50代が24名、60代以上が25名と、全体としては20代～40代の就業者が全体の70%以上という結果となった。また、20代以上の各年代において、漁家子弟ではない就業者が多いことが分かった。

就業者全体の内、漁家子弟よりもそれ以外が倍以上の数となり、就業形態は双方とも独立経営が雇用を上回る結果となった（図2）。

就業前の状況は、65歳未満の就業者の内、漁業以外の仕事が62.7%の111名、一方で学生が4名、その内水産関係の学校が3名であった。

就業前の居住地は、65歳未満の就業者の内、同一市町村を含む沖縄県内が全体の88%以上であり、県外から移住して就業した者は12%未満であった。

全ての新規就労者の中で、正組合員は38名、准組合員は91名、その他が56名であった。その他は組合事務局によると、組合員の資格は有しないが、加入申請を行っており、員外組合員として認可され、今後水揚げの状況によって組合員資格審査を受け、正組合員若しくは准組合員

になる予定とのことであった（図5）。

新規就労者の漁業種類は複数の業態を行う漁業者が20名であり、昨年の40名よりも減少し、140名以上が一種類の漁業を開始している。各漁業種類毎の従事者数をみると曳き縄一本釣りを開始している漁業者が59名と最も多く、次いでモズク養殖が27名、素潜り漁、潜水器がそれぞれ25名の順で多い結果となった。過去の調査と比較しても、同様な傾向がみられる。曳き縄一本釣りおよびモズク養殖についてはベテランの漁業者の乗り子として乗船するケースが多いこと、素潜り漁は漁業を開始するのに船舶や機器類、漁具等の出費が少なく、比較的簡単に行えることが理由と考えられる（図6）。

各漁協ごとの新規就労者数をみると、八重山漁協が28名と最も多く、次いで名護漁協が14名、勝連漁協が13名、知念漁協および伊良部漁協がそれぞれ11名、糸満漁協および久米島漁協がそれぞれ10名、それ以外の漁協ではすべて10名未満であった。八重山漁協は地元出身者の他にも県外（島外）からの加入者も多く、主に潜水漁業および曳き縄、一本釣り等の漁船漁業への就業が多い。八重山漁協では組合加入の際に、島内の漁業集落に加入することを斡旋している。また、漁協内に青年部の他、パヤオや集魚灯、養殖等、業態別の部会が組織されていることから、集落や各部会におけるグループ活動を通じ、技術を習得しやすい環境にあることも、新規加入者が多い要因の一つと思われる（図7）。

平成28年度における漁協の脱退者は168名で、前年度の144名よりも、24名増加している。しかし、新規就労者が脱退者を17名上回る結果となった。脱退者の内訳は、組合員資格の喪失が50名と、昨年度よりも大幅に増加した。任意脱

退者が49名、死亡による脱退者が45名、病気、高齢による脱退者が19名であった（図8）。これを年代別で見ると、20代～50代までは合計でも35名であったが、60代以上が133名となり、全体の79%を占めた。また、本調査結果から、一部の漁業者は90代まで漁業を継続していることもわかる（図9）。

平成25年からの就業者の推移をみると、例年40代以下の割合が60%以上である（図10）。一方、脱退者をみると60代以上が例年70%以上となっている（図11）ことから、漁業者の世代交代が進んでいるものと考えられる。多くの若い漁業者の加入が今後の漁業活性化に繋がることを期待したい。

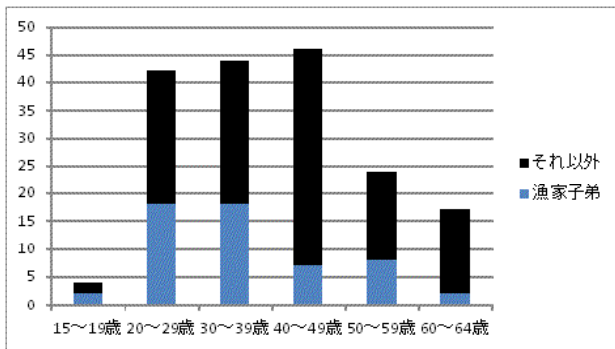


図1. 年代別参入漁業者数 (65歳未満)

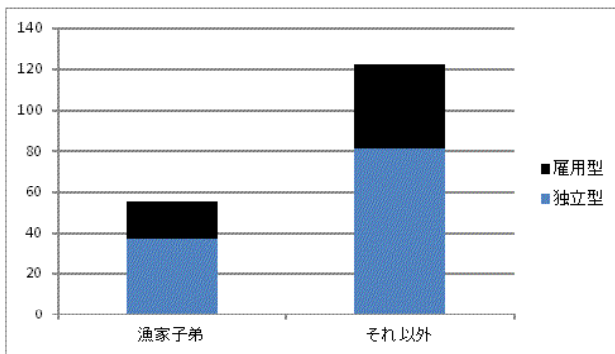


図2. 就業形態 (65歳未満)

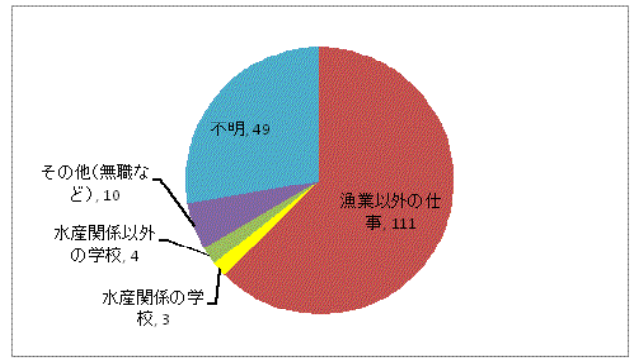


図3. 就業前の状況 (65歳未満)

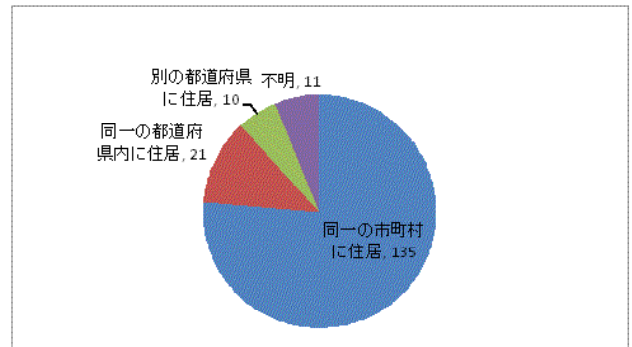


図4. 就業前の居住地 (65歳未満)

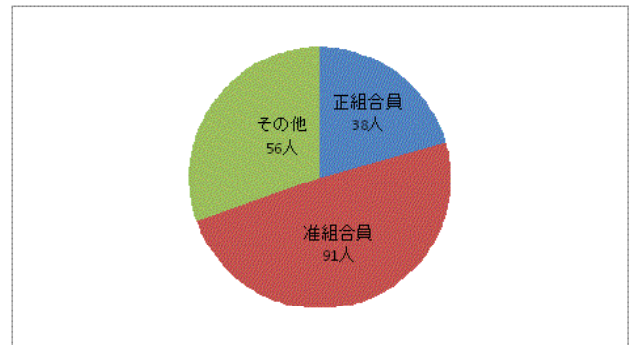


図5. 参入者における組合員資格別人数

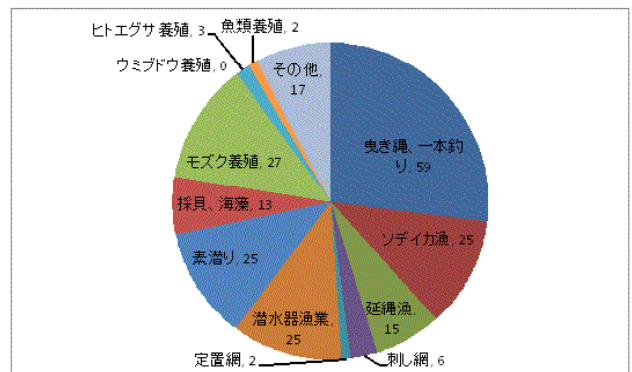


図6. 新規参入者の業態別割合

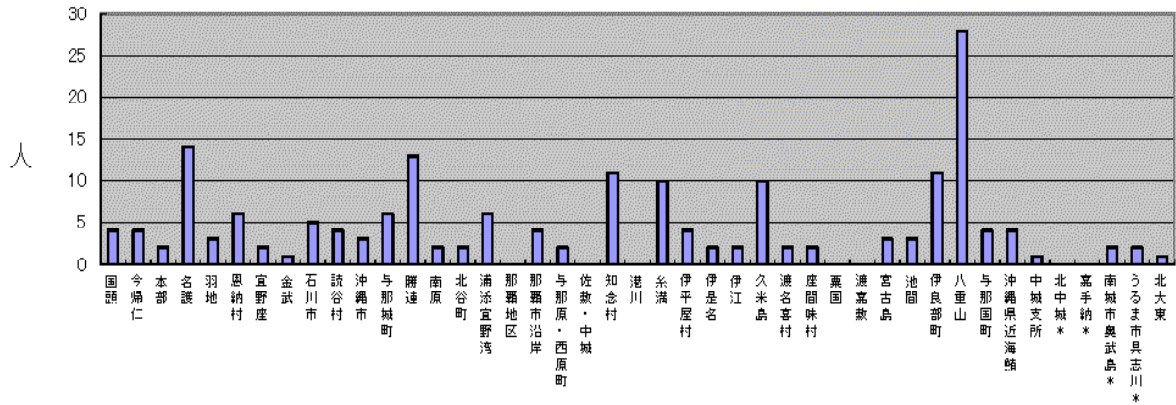


図7. 漁協別新規参入者数

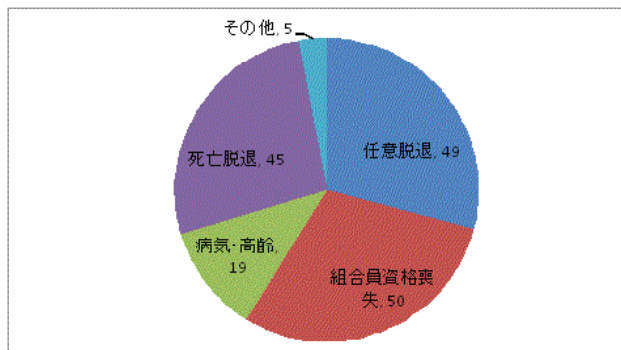


図8. 脱退者数 (事由別)

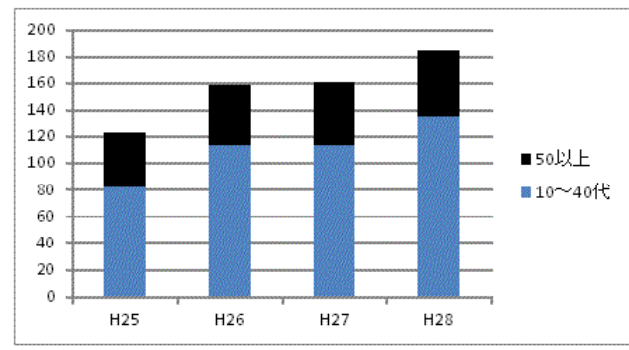


図10. 年代別就業者数の推移

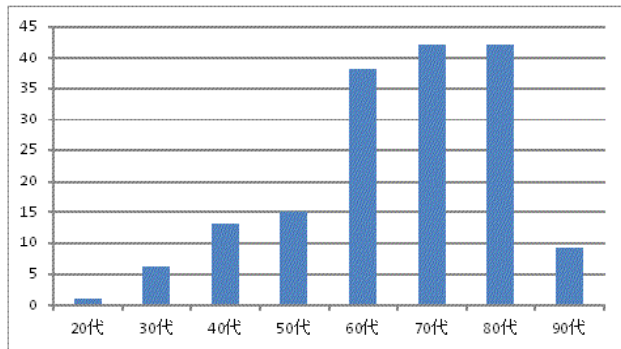


図9. 脱退者数 (年代別)

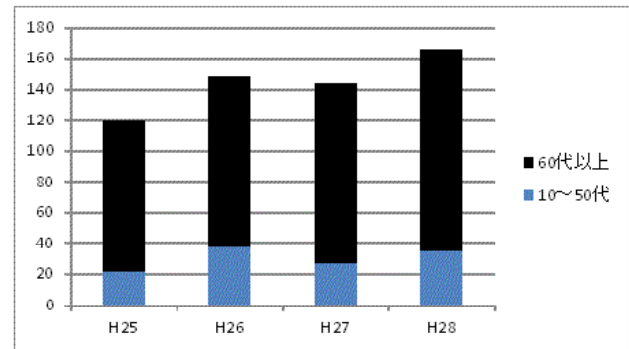


図11. 年代別脱退者数の推移